



進路だより

令和3年7月16日発行
第1号

都立城東特別支援学校長
佐藤 亜紀子

<担当>進路支援部担当主幹 満村 辰也

<今年度の進路だより>

昨年度から発行しているこの「進路だより」ですが、多くの保護者の方に読んでいただき、たくさんの方の反響がありました。「おうちでのお手伝いが将来の就労につながるということで、うちでも改めて取り組んでみます」という感想を連絡帳に書いてくださった方や、個別面談で将来の就労先等のことを質問してくださった方もいました。進路について、またお子さんの将来の生活について考えるきっかけとなったことを非常に喜ばしく思います。今年度も年間3回発行する予定（第2号は10月、第3号は2月）ですので、是非お読みいただき、担任や進路担当へ質問、感想を寄せていただければと思います。



<本校のキャリア教育について>

昨年度の進路だよりでも触れましたが、キャリア教育という言葉の意味は「将来の社会的・職業的自立に向け必要となる能力や態度を育てる教育」であり、平たく言い換えれば「子供の将来の自立にとって必要な力をつけること」と言えます。その視点から、本校で取り組んでいる教育を「小学部低学年」「小学部高学年」「中学部」の3段階に分けて、それぞれの段階でつきたい力を表したものが別紙「城東特別支援学校キャリア教育のイメージ」となります。

各教科の学習とともに「遊びの指導」（小学部低学年）、「日常生活の指導」「生活単元学習」「社会性の学習」（自閉症学級）、「作業学習」（中学部）等の学習をとおして、挨拶、ルール、身体の動き、援助依頼、働くことへの意識等の力を段階的に身に付けていくことをイメージしています。もちろん、これがすべてではなく、主な要素を部分的に取り出して表したものです。また当然のことながら、個々の児童・生徒の実態は様々であり、一概にこの表に当てはまるわけではありませんが、子供の将来を考えるうえでひとつの指標となればと思います。

本校では、高等部進学、卒業後の社会参加や就労を見据えて、その時々に応じた教育を行ってまいります。保護者の皆様からも御意見をいただきながら、ともに城東のキャリア教育を作り上げていければと思いますので御理解、御協力をお願いいたします。

<今年度・進路に関する主な行事の予定>

月	行事	対象学年	内容等
9月	清掃体験	中学部3年	東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ（拭き掃除、掃き掃除）
11月	就業体験	中学部1年	江東区の作業所に行き、軽作業の体験を行う
11月	就業体験	中学部2年	江東区の作業所に行き、軽作業の体験を行う
12月	中学部授業体験	小学部6年	中学部の作業学習を体験する
2月	清掃体験	中学部2年	東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ（拭き掃除）
2月	高等部授業体験	中学部3年	江東特別支援学校に行き、授業の体験を行う

*感染症拡大防止の観点から、状況によっては予定が変更する場合があります。